2022年10月10日に大分県別府市で実施した寄鯨調査事業につい

て (Y22-008)

指定鯨類科学調査法人/一般財団法人 日本鯨類研究所

1. 調査の概要

2022年10月4日(火)、大分県農林水産部から、大分県別府市に漂着した鯨の発見報告があった。鯨体は海上保安庁によって消波ブロックに係留された。同日、大分県からの依頼により、寄鯨調査事業として調査を実施することとなった。10月6日(木)に現地へ調査員が赴き、10日(月)、調査(鯨体の観察、計測および標本の採集)を実施した。鯨体は調査終了後、埋却処理された。

- 2. 調査団構成(下線が総括調査員)
 - (一財) 日本鯨類研究所 田村・茂越

*他に大分マリーンパレス水族館、うみたま体験パークつくみイルカ島が参加した。

- 3. 当該鯨の情報
 - ・鯨種名 ニタリクジラ(形態学的、DNA 鑑定により確定)
 - ・体長 10.21 メートル
 - 性別 オス
- 4. 採集標本一覧
 - ・表皮、脂皮、筋肉
- 5. 調査の様子(写真)



写真 1.10 月 4 日に大分県別府市に係留された鯨の全景(株式会社マリーンパレス撮影)



写真 2.10 月 10 日に大分県別府市亀川 漁港で行われた調査開始時の様子

本件に関する問い合わせは、

(一財) 日本鯨類研究所 茂越 (090-3216-4594; yorikujira@i-cr.jp) まで